



奥村愛 (ヴァイオリン)

Ai Okumura

7歳までアムステルダムに在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。辰巳明子、ライナー・ホーネックの各氏に師事。第48回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位、第68回日本音楽コンクール第2位など受賞多数。

国内の主要オーケストラと多数共演を重ねている。2000年にはポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と、2002年にはイルジ・ピエロフラーヴェク指揮ブラハ・フィルハーモニー管弦楽団と共演するほか、2004年にはパトリック・ガロワ指揮シンフォニア・フィンランディアの日本ツアーにソリストとして参加。06年・07・08年は本名徹次指揮ヴェトナム国立交響楽団のヴェトナム・ツアーにソリストとして参加するなど、海外オーケストラとの共演も多い。また富士山河口湖音楽祭には毎年出演を続けている。

CDは02年『愛のあいさつ』でデビュー。最新CDは2013年11月発売の「With a Smile～微笑みをそえて」(エイベックス・クラシックス)。

2012年にデビュー10周年を迎え、全国リサイタル・ツアーを開催。親しみやすいプログラミングと自然体なトークによるリサイタルは各地で大好評を得ている。一児の母としての経験を生かし、自らのプロデュースによる親子向け公演を数多く手掛け、各地で大絶賛されている。テレビ・ラジオ等への出演も多く、多彩な活躍で注目されている。

桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。佐藤製菓のトータルスキンケアブランド「エクセルーラ」のイメージキャラクターをつとめている。

<http://aiokumura.jp/> 公式Facebookページ<https://www.facebook.com/aiokumuraofficial>



加藤昌則 (ピアノ)

Masanori Kato

作曲家・ピアニスト。東京芸術大学作曲科首席卒業、同大学大学院修了。

05年「スロヴァキアン・ラプソディ～サクソフォンとオーケストラのための～」はスロヴァキア・フィル東京サントリーホール公演で初演、09年ブラティスラヴァで再演、世界的サクソ奏者須川展也のCDにも収録(金聖響指揮、東京交響楽団)。06年オペラ「ヤマトノオロチ」、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の委嘱作品「刻の里標石(ときのマイルストーン)」、12年「<復活>プロジェクト」作品「白虎」(第11回佐川吉音楽賞受賞)、13年管弦楽曲「Legends in the Sky」、14年連作歌曲「二本の木」、15年「地球をつつむ歌声」(2015年NHK全国学校音楽コンクール小学校の部課題曲)はじめ、作品はオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、作品に新しい息吹を吹き込む創意あふれる編曲にも定評がある。NHK-FM等での作品の放送終了後、リスナーからの問い合わせが多数寄せられるなど、いわゆる「現代音楽」とは全く異なる視点で書かれた、美しく斬新な抒情性に満ちた作品は、多くの愛好者を持ち、次代を担う作曲家として注目を集めている。須川展也、村治佳織、宮本益光はじめ多くのソリストに楽曲提供をしており、共演ピアニストとしても評価が高い。独自の視点、切り口で企画する公演や講座などのプロデュース力にも注目を集めている。2016年4月よりNHKFM新番組「鍵盤のつばさ」パーソナリティーを担当。

ホームページ <http://www.masanori-music.com/>